

日本国特許庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

K. HATAKEYAMA
6/27/01
Q65047
1 of 1



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office.

出願年月日
Date of Application:

2000年 6月28日

出願番号
Application Number:

特願2000-193647

願人
Applicant(s):

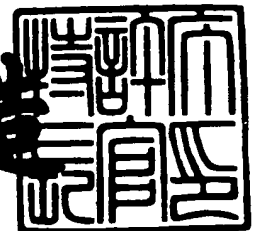
日本電気株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年 2月16日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



【書類名】 特許願

【整理番号】 62702914

【提出日】 平成12年 6月28日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04B 7/26

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号 日本電気株式会社内

 【氏名】 畠山 晃一

【特許出願人】

 【識別番号】 000004237

 【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100088812

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 ▲柳▼川 信

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 030982

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 携帯電話簡易決算システム及びその方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 少なくとも予め登録されている金額の支払いが可能なプリペイドカード及びデビットカードから情報を読取るカードリーダーが配設された携帯電話端末と、前記携帯電話端末の前記カードリーダーの読取り情報を基に前記携帯電話端末を介して注文されたオンラインショッピング商品の決算を行うサーバコンピュータとを有することを特徴とする携帯電話簡易決算システム。

【請求項 2】 前記サーバコンピュータは、前記携帯電話端末からのアクセスに応答して前記オンラインショッピング商品の情報を前記携帯電話端末に送出するよう構成したことを特徴とする請求項 1 記載の携帯電話簡易決算システム。

【請求項 3】 前記サーバコンピュータは、前記カードリーダーの読取り情報と前記携帯電話端末から入力されるパスワードとを予め登録された情報と比較してその正当性を確認するよう構成したことを特徴とする請求項 1 または請求項 2 記載の携帯電話簡易決算システム。

【請求項 4】 前記サーバコンピュータは、前記携帯電話端末からの情報が正当であると確認した時に当該携帯電話端末に対応して予め登録されている住所へ前記オンラインショッピング商品の配送を指示するよう構成したことを特徴とする請求項 3 記載の携帯電話簡易決算システム。

【請求項 5】 少なくとも予め登録されている金額の支払いが可能なプリペイドカード及びデビットカードから情報を読取るカードリーダーが配設された携帯電話端末の前記カードリーダーの読取り情報を基に前記携帯電話端末を介して注文されたオンラインショッピング商品の決算をサーバコンピュータで行うようにしたことを特徴とする携帯電話簡易決算方法。

【請求項 6】 前記携帯電話端末からのアクセスに応答して前記オンラインショッピング商品の情報を前記サーバコンピュータから前記携帯電話端末に送出するようにしたことを特徴とする請求項 5 記載の携帯電話簡易決算方法。

【請求項 7】 前記カードリーダーの読取り情報と前記携帯電話端末から入力

されるパスワードとを予め登録された情報と比較してその正当性を前記サーバコンピュータで確認するようにしたことを特徴とする請求項 5 または請求項 6 記載の携帯電話簡易決算方法。

【請求項 8】 前記サーバコンピュータで前記携帯電話端末からの情報が正当であると確認された時に当該携帯電話端末に対応して予め登録されている住所へ前記オンラインショッピング商品の配送を指示するようにしたことを特徴とする請求項 7 記載の携帯電話簡易決算方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は携帯電話簡易決算システム及びその方法に関し、特にオンラインショッピングの決算方法に関する。

【0002】

【従来の技術】

近年、携帯電話端末の表示画面においては、液晶画面の大型化とともに、液晶画面のカラー化によって、画像データもようやく正確な表示を行うことが可能になってきている。

【0003】

また、この液晶画面の大型化やカラー化によって、WWW (World Wide Web) を利用したホームページの閲覧も可能となっており、相手先との通話以外にも、携帯電話端末によるインターネット利用も普及し始めている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

上述した従来の携帯電話端末では、インターネット利用が可能になってくるとともに、そのインターネットによるオンラインショッピングも普及の兆しを見せているが、オンラインショッピングがパーソナルコンピュータ（以下、パソコンとする）からの利用をターゲットにしているため、パソコンの操作を不得手とする人には利用しにくいものとなっている。

【0005】

そこで、本発明の目的は上記の問題点を解消し、パソコンの複雑な操作を行うことなくオンラインショッピングを利用することができ、オンラインショッピングの決算を容易に行うことができる携帯電話簡易決算システム及びその方法を提供することにある。

【 0 0 0 6 】

【課題を解決するための手段】

本発明による携帯電話簡易決算システムは、少なくとも予め登録されている金額の支払いが可能なプリペイドカード及びデビットカードから情報を読取るカードリーダーが配設された携帯電話端末と、前記携帯電話端末の前記カードリーダーの読取り情報を基に前記携帯電話端末を介して注文されたオンラインショッピング商品の決算を行うサーバコンピュータとを備えている。

【 0 0 0 7 】

本発明による携帯電話簡易決算方法は、少なくとも予め登録されている金額の支払いが可能なプリペイドカード及びデビットカードから情報を読取るカードリーダーが配設された携帯電話端末の前記カードリーダーの読取り情報を基に前記携帯電話端末を介して注文されたオンラインショッピング商品の決算をサーバコンピュータで行うようにしている。

【 0 0 0 8 】

すなわち、本発明の携帯電話簡易決算システムは、携帯電話端末にプリペイトカードやデビットカード等の読取り機能を配設し、オンラインショッピングを手軽に行えるようにしたものである。

【 0 0 0 9 】

ユーザはカードリーダー機能付き携帯電話端末からインターネットのホームページまたはプロバイダが用意したオンラインショッピングページにアクセスすると、当該ページから商品情報が携帯電話端末にダウンロードされ、商品情報が液晶画面に表示される。

【 0 0 1 0 】

ユーザが液晶画面に表示された商品情報に基づいて所望の商品を選択すると、カードリーダーからプリペイトカードやデビットカード等の読取りを行うようメッ

ページが表示され、さらにテンキーの利用によるパスワードの入力が促される。

【0011】

上記のメッセージ等によってプリペイトカードやデビットカード等の読取り、パスワードの入力が行われると、それらの情報がサーバ側に送られ、サーバ側ではそれらの情報の信頼性等の認証を行った後、予め登録されているユーザの住所へ商品を配送する。

【0012】

上記のような構成及び動作とすることで、プリペイトカードやデビットカード等のようなパスワード付き電子マネーの入力端末として携帯電話端末を利用することが可能となる。これによって、パソコンの複雑な操作を行うことなくオンラインショッピングを利用することが可能となり、携帯電話端末からのオンラインショッピングの決算が容易となる。

【0013】

また、オンラインショッピングの決算にプリペイトカードやデビットカード等を使用するので、携帯電話端末の盗難や紛失に対しても安全化を図ることが可能となる。

【0014】

さらに、オンラインショッピングで購入した商品が予め登録された住所に配送されるので、住所等の入力の手間を省くことが可能となり、商品が他人に配送される危険をなくすことが可能となる。

【0015】

【発明の実施の形態】

次に、本発明の一実施例について図面を参照して説明する。図1は本発明の一実施例による携帯電話簡易決算システムの構成を示すブロック図である。図1において、本発明の一実施例による携帯電話簡易決算システムは携帯電話端末1と、携帯電話端末1に配設されたカードリーダ部2と、基地局4と、交換局5と、サーバコンピュータ6と、配送センタ7とから構成されている。

【0016】

携帯電話端末1は商品情報やメッセージ等を表示する表示部1aと、相手先の

電話番号やパスワード等を入力するためのテンキー（図示せず）等からなるキー入力部 1 b とを備えている。

【 0 0 1 7 】

また、携帯電話端末 1 はカードリーダー部 2 によってプリペイトカードやデビットカード等のカード媒体 3 に保持されている情報を読取ることができる。さらに、携帯電話端末 1 はキー入力部 1 b のテンキーから入力されたパスワードを、カード情報及びユーザが選択した商品情報とともに送信することが可能である。

【 0 0 1 8 】

サーバコンピュータ 6 は基地局 4 及び交換局 5 を通して携帯電話端末 1 からアクセスされると、自装置に蓄積するホームページやオンラインショッピングページを携帯電話端末 1 に供給する。配送センタ 7 はサーバコンピュータ 6 から配送指示が入力されると、実際の商品を予め登録されている住所のユーザ宅 A に注文された商品を配送する。

【 0 0 1 9 】

図 2 は本発明の一実施例による携帯電話簡易決算システムの動作を示すフローチャートである。これら図 1 及び図 2 を参照して本発明の一実施例による携帯電話簡易決算システムの動作について説明する。尚、以下、オンラインショッピングの決算にプリペイドカード 3 を使用する場合について説明する。

【 0 0 2 0 】

携帯電話端末 1 がサーバコンピュータ 6 へのアクセスを行い（図 2 ステップ S 1）、希望の商品情報のリクエストをサーバに送信すると（図 2 ステップ S 2）、サーバコンピュータ 6 はユーザが希望する商品情報（画像データを含む）を携帯電話端末 1 に送信する（図 2 ステップ S 1 1）。

【 0 0 2 1 】

携帯電話端末 1 はサーバコンピュータ 6 から送られてきた商品情報を表示部 1 a に表示する（図 2 ステップ S 3）。ユーザが表示部 1 a に表示された商品情報の中から所望の商品を選択すると（図 2 ステップ S 4）、対電話端末 1 はプリペイドカード 3 の読取りを促すメッセージを表示部 1 a に表示する（図 2 ステップ S 5）。

【 0 0 2 2 】

ユーザがそのメッセージにしたがって、携帯電話端末 1 に配設されたカードリーダー部 2 にプリペイドカード 3 を差し込んで、プリペイドカード 3 の情報がカードリーダー部 2 によって読取られると（図 2 ステップ S 6）、携帯電話端末 1 はキー入力部 1 b のテンキーからパスワードの入力を促すメッセージを表示部 1 a に表示する。

【 0 0 2 3 】

ユーザによるキー入力部 1 b のテンキーからのパスワードの入力が行われると（図 2 ステップ S 7）、携帯電話端末 1 はユーザが選択した商品の情報と、カードリーダー部 2 で読取ったプリペイドカード 3 のカード情報と、キー入力部 1 b のテンキーからのパスワードとをサーバコンピュータ 6 に送信する（図 2 ステップ S 8）。

【 0 0 2 4 】

サーバコンピュータ 6 は携帯電話端末 1 から送信されてきた商品の情報とカード情報とパスワードとが正しいかどうかを、予め登録されているユーザ情報と比較することで判断し、その信頼性をチェックする（図 2 ステップ S 1 2）。

【 0 0 2 5 】

サーバコンピュータ 6 は携帯電話端末 1 からの情報が正しいと判断すると（信頼性 OK）（図 2 ステップ S 1 3）、注文のあった商品を発送するよう配送センタ 7 に商品配送の指示を出す（図 2 ステップ S 1 5）。配送センタ 7 はサーバコンピュータ 6 から商品配送の指示を受けると、予め登録されているユーザ情報の住所のユーザ宅 A に注文のあった商品を配送する。

【 0 0 2 6 】

サーバコンピュータ 6 は携帯電話端末 1 からの情報が正しくないと判断すると（信頼性 NG）（図 2 ステップ S 1 3）、注文のあった商品を受注できない旨を携帯電話端末 1 に通知する（図 2 ステップ S 1 5）。携帯電話端末 1 は注文に対するサーバコンピュータ 6 からのメッセージを、つまり商品が発送されたことを示すメッセージや受注不可のメッセージを表示部 1 a に表示する（図 2 ステップ S 9）。

【 0 0 2 7 】

このように、ユーザはパソコンの複雑な操作を行うことなく、携帯電話端末 1 を利用することによって、気軽にオンラインショッピングを行うことができる。また、そのオンラインショッピングの決算にプリペイドカードやデビットカード等を使用するので、携帯電話端末 1 の盗難や紛失に対しても安全となる。

【 0 0 2 8 】

さらに、オンラインショッピングで購入した商品は予め登録された住所に配送されるので、オンラインショッピング時に住所等の入力の手間を省くことができ、またオンラインショッピングで購入した商品が他人に配送される危険もない。さらにまた、カードリーダー部 2 を携帯電話端末 1 に配設しているので、オンラインショッピングの決算に手間がかからない。

【 0 0 2 9 】

尚、サーバコンピュータ 6 を W e b 化することによって、ユーザが他のサーバにもアクセス可能となり、オンラインショッピングで購入可能な商品を増やすことができる。

【 0 0 3 0 】

また、配送センタ 7 を分散化したり、または商品を扱っているメーカーに直接置くことによって、配送のための余分な倉庫を削除することができ、コストを下げることができる。

【 0 0 3 1 】

【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、少なくとも予め登録されている金額の支払いが可能なプリペイドカード及びデビットカードから情報を読取るカードリーダーが配設された携帯電話端末のカードリーダーの読取り情報を基に携帯電話端末を介して注文されたオンラインショッピング商品の決算をサーバコンピュータで行うことによって、パーソナルコンピュータの複雑な操作を行うことなくオンラインショッピングを利用することができ、オンラインショッピングの決算を容易に行うことができるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の一実施例による携帯電話簡易決算システムの構成を示すブロック図である。

【図 2】

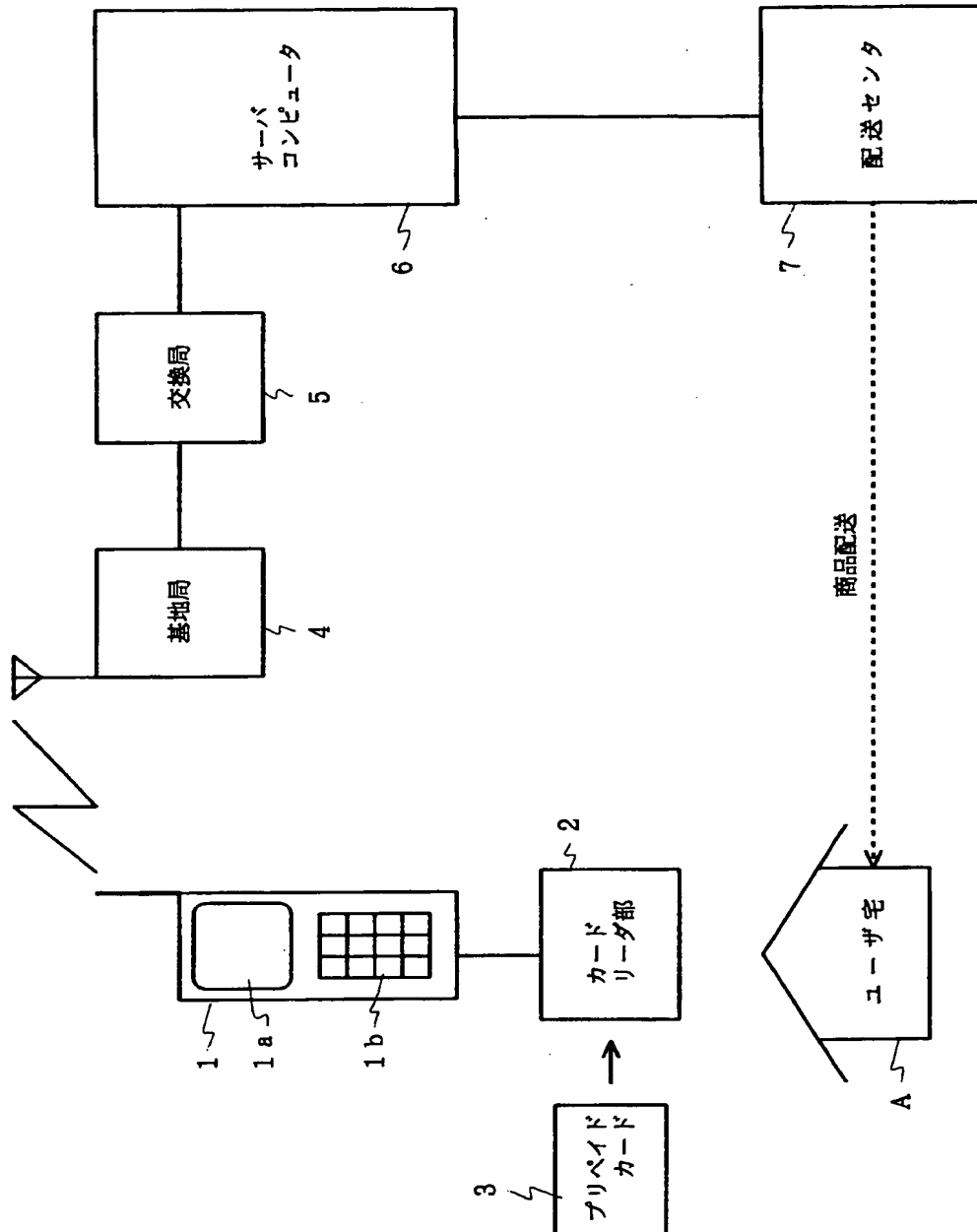
本発明の一実施例による携帯電話簡易決算システムの動作を示すフローチャートである。

【符号の説明】

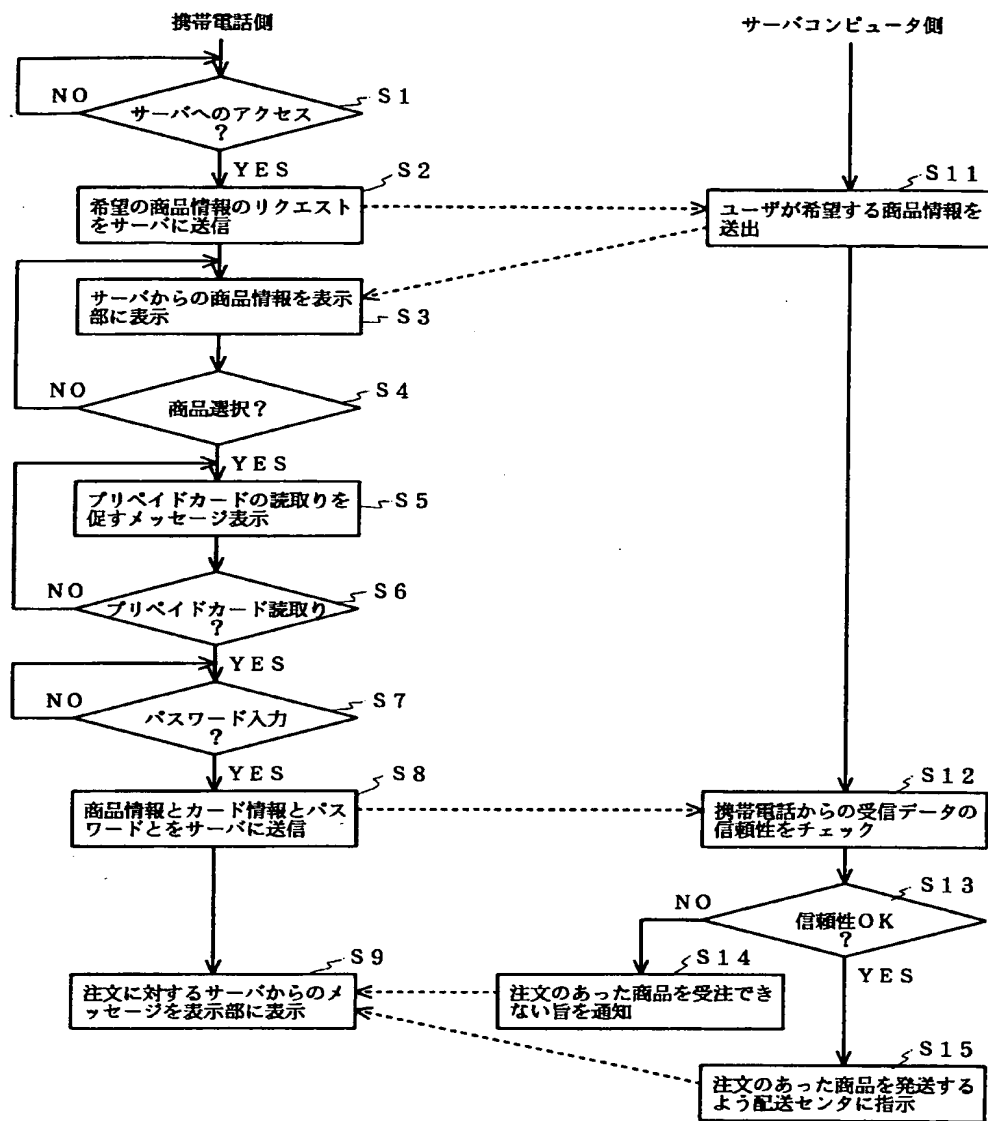
- 1 携帯電話端末
 - 1 a 表示部
 - 1 b キー入力部
- 2 カードリーダ部
- 3 プリペイドカード
- 4 基地局
- 5 交換局
- 6 サーバコンピュータ
- 7 配送センタ 7
- A ユーザ宅

【書類名】 図面

【図 1】



【図 2】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 パーソナルコンピュータの複雑な操作を行うことなくオンラインショッピングを利用し、オンラインショッピングの決算を容易化可能な携帯電話簡易決算システムを提供する。

【解決手段】 携帯電話端末 1 からオンラインショッピングページにアクセスすると、当該ページからの商品情報が携帯電話端末 1 の表示部 1 a に表示される。ユーザが表示部 1 a に表示された商品情報に基づいて所望の商品を選択すると、カードリーダー部 2 1 からプリペイトカードやデビットカード等の読取りを行うようメッセージが表示され、さらにテンキーの利用によるパスワードの入力が促される。カード等の読取り、パスワードの入力が行われると、それらの情報がサーバコンピュータ 6 に送られると、それらの情報の信頼性等の認証が行われた後、予め登録されているユーザの住所へ配送センタ 7 から商品が配送される。

【選択図】 図 1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [0 0 0 0 0 4 2 3 7]

1. 変更年月日 1 9 9 0 年 8 月 2 9 日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都港区芝五丁目 7 番 1 号

氏 名 日本電気株式会社